

ご意見・ご感想募集

私たち建設委員会は、昨年10月より約7か月にわたり、新会館のあり方について議論・協議・検討を重ねてまいりました。昨年末には、各種団体の代表者様にヒアリングを行い、貴重な意見を基に、今回「基本構想案」としてまとめさせていただきました。つきましてはこの案について、皆様の忌憚のないご意見、ご感想をお聞かせください。頂きましたご意見、ご感想は次回のかつべだよりにて掲載し、今後の設計への参考にさせていただきます。（建設委員会一同）

- 以下、アンケート形式になっていますので、該当部分に記載及び○で囲ってください。 恐れ入りますがアンケートは**5月15日（金）までに住吉会館のポスト**へ投函してください。
- 年齢（ ）代 ■ 男性 ・ 女性 ■ 所属団体及びグループ（ ） ※所属されていない方は次へお進みください
- 大会議室の大きさ（現在の約2倍）は良いか。 [・そう思う ・そう思わない ・どちらでもない] ■ 和室の大きさ（現在とほぼ同じ）と配置は良いか。 [・そう思う ・そう思わない ・どちらでもない]
- 厨房の大きさ（現在の約2倍）と配置は良いか。 [・そう思う ・そう思わない ・どちらでもない] ■ 広場と建物配置のバランスは良いか。 [・そう思う ・そう思わない ・どちらでもない]
- 外観のイメージは新会館に相応しいか。 [・そう思う ・そう思わない ・どちらでもない] ■ 老朽化した遊具の撤去・改修は賛成か。 [・そう思う ・そう思わない ・どちらでもない]
- アンケート項目に対して、よろしければ記名していただき、皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

[記名欄 (任意)]

(ご協力ありがとうございます)

これまでの建設委員会の流れ

自治会は平成26年10月4日の協議員会において、建設委員会会則の議決を受けて建設委員会を発足しました。勝部自治会の住吉会館は、明治42年(1909年)この地にあった住吉神社が勝部神社に合祀され、その跡地に郷庫(ゴウクラ)として建てられたものである(勝部歴史文化サロン調)と言われており、昭和58年に前面道路から現在の位置に曳き家改修されましたが、築百年余になる建物で、平成に入り新しい会館の建設について幾度となく議論されてきました。平成17年には建設準備検討委員会、平成20年には建設準備委員会、平成21年には建設委員会を設け種々の検討議論を重ね建設に踏切ろうとしましたが、諸般の事情(主に資金調達面の課題)により平成27年に建設に着手すると言う中長期計画をまとめています。

〈建設委員会メンバー〉

- 委員長 自治会長 小嶋宣秀 ■ 副委員長 舟橋光義 ■ 副委員長 田中正彦 ■ 事務局長 野々村守
- 委員 石田喜一郎 川本隆志 小島良和 小林治 小林珠美 小林秀子 小林美和 小林靖雄
田村美枝子 野々村治雄 山中清利 (15名)
- 顧問 藤本律男
- アドバイザー(市) 田中良信 飯島秀子
- 事務局員 石田典明 小島泰信 長谷川浩 小島涼子 (記録写真) 池田照夫



第1回建設委員会

平成26年10月28日(火) 参加人数18名

- 建設委員会のメンバーに自治会長が委嘱状を交付する。
 - 平成21年度の建設委員会の協議検討経緯と中長期計画を確認する
 - 今後のスケジュールを検討し、今年度に基本構想を取りまとめることを決定する。
- 〈今後のスケジュール(予定)〉
- 26年度は、基本構想をまとめる。市等の補助金の事前協議に入る。
 - 27年度は、基本設計、実施設計、補助金の事前申請等を行う。
 - 28年度に、補助金申請、工事の入札、建設、年度内竣工を目指す。

第2回建設委員会

平成26年11月28日(金) 参加人数21名

- 国の補助金(守山市高齢者生活支援事業)について、平成28年度の補助金申請ができる準備を進めていく。
- 一般財団法人自治総合センターのコミュニティーセンター助成事業についても検討する。
- 自治会館の建設場所は、現在の住吉会館の場所に決定する。
- 基本構想策定は、山中一級建築設計事務所に委託する。
- 担当建築家(鍵井拓真さん、宮本正崇さん)が業務を担当する。

第3回建設委員会

平成26年12月19日(金) 参加人数18名

- 基本構想策定業務の今後のスケジュールを検討する。
- 各種団体や会館の利用グループ24団体からのヒアリングを実施(12月13.14.20日)し、現在の利用実態や新しい会館に寄せる要望等のご意見を聞く。
- ヒアリングを踏まえ構想策定業務の中で検討を重ねながら、会館の名称や建設の資金(法人の寄付等)についても継続で検討する。



第4回建設委員会

平成27年1月22日(木) 参加人数20名

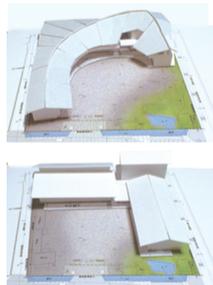
- コミュニティーセンター助成事業について、守山市の担当課より説明を受ける。
- 平成28年度の補助金申請ができる準備を進める。
- 基本構想策定は、各種団体や会館の利用グループ24団体からのヒアリング結果を踏まえ、三つの構想を提案する。



第5回建設委員会

平成27年2月5日(木) 参加人数19名

- 3案を一つの案にまとめるための協議を行う。
- 現在の倉庫(別館)を残すか、移設するか、取り壊すかを協議する。
- トイレの適正な数を検討する。
- 大会議室と厨房の位置関係を検討する。
- 採光の関係を配置計画に取り入れ検討する。
- お年寄りが集う場所を考慮し屋根の形状を検討する。
- 愛着の持てる会館 四つのイメージ(設計コンセプト)
①大屋根の下に人々が集う開放的な会館
②にぎわいの回廊 ③まちとつながる会館 ④大屋根の井戸端



第6回建設委員会

平成27年2月24日(火) 参加人数20名

- 倉庫(別館)リフォーム案、曳家案を複数の模型により検討する。
- 倉庫(別館)について、土地利用上の問題、また経費の比較や将来性を考え、移設などの有効活用を検討する。
- 会館のシンボルについて、不死鳥や鳳凰(青年団や老人クラブの団旗)、朱雀の火を司る神や火精としての鳳凰が勝部の火まつりの火につながっているとの意見に興味を示された。



第7回建設委員会

平成27年3月10日(火) 参加人数22名

- 外観パースの二案について、自由に使える大きな屋根の下を広くすることや外部トイレの位置を再検討する。
- 現在の倉庫(別館)を移設することとし、神社に働きかける。
- 委員間の議論の結果、平面計画をほぼ決定する。
- 屋根の形状は歴史や文化を継承しつつ、新たな勝部のシンボルとなる外観を創造するものとしていく。



第8回建設委員会

平成27年3月24日(火) 参加人数21名

- 立体模型(1/100)、平面図、立面図、パースについて意見交換を行う。
- かつべだよりの号外『自治会館の基本構想案まとまる!!』を発行し、自治会員の意向(アンケート)や意見(記述)を聞くこととなる。
- かつべだよりの号外の紙面を協議する。

